平成 22 年度事業報告の概要

Ⅰ 法人の概要

1 設置する学校・学部・学科等

(平成23年4月1日現在)

設置する学校	設置認可年月	学部	• 学科等	摘要
		家政学研究科	食物栄養学専攻	
		多以于明元符	生活造形学専攻	
神戸女子大学	昭和59年3月		日本文学専攻	
大 学 院		文学研究科	英文学専攻	
		文子 断九将	日本史学専攻	
			教 育 学 専 攻	
		家政学部	家 政 学 科	
		求以子 品	管理栄養士養成課程	
	昭和41年3月	文 学 部	文 学 科	平成 18年4月募集停止
			日本語日本文学科	
			英語英米文学科	
神戸女子大学			神戸国際教養学科	
			史 学 科	
			教育学科	
		健康福祉学部	社会福祉学科	平成 21 年 4 月名称変更
)建)永恒征于山	健康スポーツ栄養学科	平成21年4月開設
		学校教	育学専攻科	
		幼児	教育学科	平成 21 年 4 月名称変更
神戸女子	昭和25年3月	総合金	生活学科	
短期大学	│ □□↑U∠ンザ3月 │	食 物 :	栄養学科	
		専攻科	保育専攻	
神戸女子大学附属 高 倉 台 幼 稚 園	昭和48年4月			

2 学校・学部・学科等の定員と現員

(平成23年5月1日現在)

区分	学	部•学科等		入学定員	入学者数	収容定員	ファーロ _{坑丘} 現 員
			前期	8	4	16	13
		食物栄養学専攻	後期	2	1	6	8
	家政学研究科		前期	6	1	12	7
	(博士課程)	生活造形学専攻	後期	2	0	6	1
		小計		18	6	40	29
			前期	4	2	8	2
ゕ゠゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゠゚゙゙゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゚゚゚		日本文学専攻	後期	2	0	6	2
神戸女子大学		* + * = +	前期	4	1	8	2
大 学 院	+ * TI + T	英文学専攻	後期	2	2	6	2
	文学研究科		前期	4	2	8	2
	(博士課程)	日本史学専攻	後期	2	0	6	3
		教育学専攻	前期	4	0	8	1
		叙 月 子 号 以	後期	2	1	6	3
		小計		24	8	56	17
	合	計		42	14	96	46
		家 政 学	科	80	113	320	353
	家政学部	管理栄養士養成課程		*160	162	600	650
		小計		240	275	920	1,003
		文 学	科	0	0	0	1
		日本語日本文学科		60	85	240	295
		英語英米文	学 科	60	68	220	239
	文 学 部	神戸国際教養学科		40	52	160	162
神戸女子大学		史 学	科	60	69	240	247
		教 育 学	科	165	208	660	859
		小 計		385	480	1,520	1,803
		社会福祉等	单 科	80	75	400	276
	健康福祉学部	健康スポーツ栄養	学科	60	70	180	215
		小 計		140	145	580	491
	学校	教育学専攻科		15	5	15	5
	合	計		780	905	3,035	3,302
	幼児	教育学科		100	118	200	231
神戸女子	総合	生活学科		150	118	300	250
短期大学	食 物	栄養学科		140	160	280	323
	合	計		390	396	780	804
神戸	5女子大学附属高	倉台幼稚園		*100	84	200	247
	総	計		1,312	1,399	4,111	4,399

注)*管理栄養士養成課程の入学定員には3年次編入定員20名を含む。

^{*}附属高倉台幼稚園の入学定員は募集可能人員を示す。

3 役員等の概要

(1) 理事

<定数: 8人 、任期: 4年>

	選任区分	定数	実数
第1号	神戸女子大学長	1人	1人
第2号	評議員のうちから評議員会において選任した者	4人	4人
第3号	学識経験者のうち理事会において選任した者	3人	3人
	合計	8人	8人

^{*}寄附行為第6条第1号~第3号において規定

(2) 監事

<定数: 3人 、任期: 4年>

選 任 条 項	定数	実数		
理事会において選出した候補者のうちから評議員会の同意を得て理事長	2	3人		
が選任 (寄附行為第7条)				

(3) 評議員

<定数:20人 、任期: 4年>

	選 任 区 分	定数	実数
第1号	法人の職員で理事会において推薦された者のうちから評議	5人	5人
第15	員会において選任した者	5,7	5/
第2号	法人の設置する学校を卒業した者で年令25年以上のもの	9人	0.1
- 第 ∠ 5	のうちから理事会において選任した者	97	9人
第3号	学識経験者のうちから理事会において選任した者	5人	5人
第4号	神戸女子大学教育後援会会長	1人	1人
	숨 計	20人	20人

^{*} 寄附行為第22条第1号~第4号において規定

4 教職員の概要

(平成22年5月1日現在)

区分	法人本部	神戸女子大学	神戸女子短期大学	神戸女子大学附属 高倉台幼稚園	<u></u>
専任教員	_	149人	44人	11 人	204人
専任職員	9人	64 人	24人	3人	100人
計	9人	213人	68人	14人	304人

^{*}平均年齢は、教員 52.4 才・職員 45.5 才である。

5 施設等の状況(平成23年3月31日現在)

(1) 土 地

区分	所在地	面積(㎡)	摘要
須磨キャンパス	兵庫県神戸市須磨区	145,623.61	神戸女子大学専用
P I キャンパス	兵庫県神戸市中央区	24,524.84	神戸女子大学・神戸女子短期大学共用
三宮キャンパス	兵庫県神戸市中央区	4,931.00	神戸女子大学・神戸女子短期大学共用
附属高倉台幼稚園	兵庫県神戸市須磨区	2,566.58	高倉台幼稚園専用
小	計	177,646.03	
寄宿舎 (行幸寮•天神寮)	兵庫県神戸市須磨区	3,128.14	神戸女子大学専用
セミナーハウス	米国ハワイ州ホノルル	683.65	神戸女子大学・神戸女子短期大学共用
職員宿舎	兵庫県神戸市須磨区	382.34	
合	計	181.840.16	

(2) 建物

区	分	面積(㎡)	摘要
	校 舎	26,631.74	
	体 育館	3,460.50	
	図書館	6,081.45	
海麻ナ にいパフ	実験室	57.60	
須磨キャンパス (兵庫県神戸市須磨区)	守 衛 室	68.76	神戸女子大学専用
(兴庠宗仲广门次后区)	クラブ室	986.85	
	食 堂	2,115.98	
	会 館	246.80	
	小計	39,649.68	
	校舎	3,471.95	神戸女子大学専用
0.14.2.1%		23,954.49	神戸女子短期大学専用
P I キャンパス (兵庫県神戸市中央区)	体 育 館	2,334.04	
	守 衛 室	47.93	
	小 計	29,808.41	
三宮キャンパス (兵庫県神戸市中央区)	校舎(体育館を含む)	7,085.46	神戸女子大学•神戸女子短期大学共用
附属高倉台幼稚園 (兵庫県神戸市須磨区)	校舎	1,320.47	高倉台幼稚園専用
寄宿舎(行幸寮・	· 天神寮)	4.425.04	神戸女子大学専用
(兵庫県神戸市	須磨区)	4,425.04	*附属建物 12.48 ㎡を含む
セミナーハウス(米国ハ	ワイ州ホノルル)	1,074.50	神戸女子大学•神戸女子短期大学共用
職員宿舎(兵庫県神	戸市須磨区)	436.64	
合	= †	83,800.20	

Ⅱ 事業の概要

1 卒業者・修了者数の状況

平成23年3月に、神戸女子大学、神戸女子大学大学院及び神戸女子短期大学を卒業・修了した者は下表のとおりです。

区	分	学部•学科等	卒業者・修了者数
		文 学 部	407名
	学部	健康福祉学部	88名
	u T u	家 政 学 部	247名
神戸女子大学		計	742名
	家政学研究科		15名
	大学院	文 学 研 究 科	8名
		計	23名
		総合生活学科	128名
		食物栄養学科	156名
神戸女子短	期大学	幼児教育学科	96名
		専攻科保育専攻	46名
		計	426名
	合	計	1,191 名

2 卒業者の進路状況

キャリアサポートセンターを設置し、資格取得講座の開講などキャリア教育を推進していますが、平成23年3月に大学・短期大学を卒業した者の進路状況は下表のとおりです。

区 分 年度		☆₩ ≠	就職		就職率	就職以外の進路者		進路
	年度		水地	進学者	その他	決定率		
神戸女子	平成21年度	731名	594名	485名	81.6%	30名	107名	70.5%
大 学	平成22年度	742名	567名	516名	91.0%	35名	140名	74.3%
神戸女子	平成 21 年度	393名	273名	168名	61.5%	98名	22名	67.7%
短期大学	平成22年度	426名	346名	261名	75.4%	49名	28名	72.8%

3 国家試験の受験・合格状況

神戸女子大学における平成22年度の主な国家試験の受験・合格状況は、下表のとおりです。管理栄養士は合格者数、合格率ともに昨年度を上回りました。

試験区分	年 度	受験者	合格者	合格率
管 理 栄 養 士	平成 21 年度	147名	125名	85.0%
	平成 22 年度	156名	136名	87.2%
社会福祉士	平成 21 年度	73名	15名	20.5%
	平成 22 年度	51名	9名	17.6%
精神保健福祉士	平成 21 年度	7名	5名	71.4%
村門木)连怕仙上	平成 22 年度	6名	4名	66.7%

4 教職支援センターの活動

教職支援センターは、本学園の教職課程運営の拠点組織として、教職課程のカリキュラム(教育課程)の検証や改善、教職課程の履修指導や教育実習の指導、教員採用試験の対策、教員免許状更新講習の実施など活発な活動を展開しております。平成22年度においては公立学校・園教員採用最終試験に68名が合格、私立幼稚園に27名が採用、講師を含めると140名が採用されました。

5 授業評価等の取組み

神戸女子大学、神戸女子短期大学では、全ての授業科目を対象に授業アンケートによる学生の授業評価を実施しており、学修状況、満足度、理解度、施設・設備等についての回答結果を集約のうえ各教員にフィードバックする等、授業の改善や工夫に努めています。また、教員相互の授業見学により、効果的な授業方法や多様な授業のあり方について相互学習を進めるなど、魅力ある授業づくりにも取組んでいます。

6 科学研究費補助金の採択状況

平成 22 年度科学研究費補助金の採択状況は、下表のとおり 22 件 28,602 千円で、件数、金額ともに前年度を下回りました。

研究番目	平成 22 年度 (単位: 千円)				平成 21 年度 (単位: 千円)			
研究種目	件数	直接経費	間接経費	合 計	件数	直接経費	間接経費	合 計
基盤研究(B)	2	6,100	1,830	7,930	3	11,300	3,390	14,690
基盤研究(C)	14	11,600	3,480	15,080	14	15,300	4,590	19,890
若手研究(B)	2	1,000	300	1,300	3	1,600	480	2,080
挑戦的萌芽研究	2	2,100	0	2,100	1	1,700	0	1,700
その他	2	1,940	252	2,192	2	3,780	294	4,074
計	22	22,740	5,862	28,602	23	33,680	8,754	42,434

7 附属図書館の状況

神戸女子大学及び神戸女子短期大学図書館では、各分野における教育研究の推進を支援するため、書籍をはじめ学術資料等の充実に努めており、平成22年度末の蔵書数等の状況は、下表のとおりです。

X	分	平成 22 年度	平成 21 年度	平成 20 年度
神戸女子大学	蔵 書 数	260,850 冊	257,406 冊	252,240 冊
	図書年間受入数	3,444 冊	5,166 冊	5,992 冊
	学術雑誌年間受入数	402種	408種	405種
	視聴覚資料年間受入数	218件	147件	474 件
神戸女子短期大学	蔵 書 数	115,428 冊	114,100 冊	113,210冊
	図書年間受入数	1,328 冊	890 冊	1,353 冊
	学術雑誌年間受入数	230種	232 種	235 種
	視聴覚資料年間受入数	142件	376件	277件

8 国際交流の推進

英語英米文学科のハワイ大学セメスタープログラム(前・後期実施)や神戸国際教養学科のピッツァー大学長期留学をはじめ、種々の留学・研修プログラムを実施するなど国際交流を推進していますが、平成22年度には、下表のとおり留学・研修等で多数の学生を諸外国に派遣し、中国の華南師範大学から3名の留学生を受け入れています。

研修•留学名	大学・機関名	期間	派遣学生数		
₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	八子・陇禺石	別 目	大学	短大	計
華南師範大学交換留学	華南師範大学	約1年	2	-	2
ハワイ大学セメスター プログラム(前期)	ハワイ大学	約4月	12	-	12
フライブルク大学 ドイツ語研修	フライブルク大学	約1月	5	-	5
ピッツァー大学 サマープログラム	ピッツァー大学	約1月	12	-	12
ケント大学英語研修	ケント大学	約1月	14	-	14
夏期ハワイ大学英語研修	ハワイ大学	約1月	6	4	10
オークランド工科大学 短期日本語教育研修	オークランド工科大学	約1週	3	-	3
ピッツァー大学セメスター& インターンシッププログラム	ピッツァー大学	約7月	10	-	10
ハワイ・クワキニ・ヘルス システム病院実習	クアキニ・ヘルスシステム (ハワイ・ホノルル)	約2週	2	ı	2
ハワイ大学セメスター プログラム(後期)	ハワイ大学	約4月	13	-	13
春期ハワイ大学英語研修	ハワイ大学	約1月	6	2	8
カセサート大学国際ビジネス・ タイ語文化学習プログラム	カセサート大学	約3月	1	-	1
合	<u></u> =+		86	6	92

また、神戸女子大学では、平成22年度に新たに中国 西安工程大学、タイ国 カセサート大学、チェンマイ大学及び韓国 高麗大学国際語学院と国際交流協定を締結、提携大学は8か国13大学に及び、留学メニューの多様化など更なる国際交流の推進を図っています。

9 社会貢献の概要

(1) 神戸ポートアイランド4大学戦略的大学連携事業の推進

本学ポートアイランドキャンパスに隣接する神戸学院大学等との間で、神戸ポートアイランド4大学連携協定を締結し、教育及び学術に関する協力や地域の教育・文化活動への寄与を目的に、大学間連携を推進しています。平成20年度からは、関係大学(神戸女子大学、神戸女子短期大学、神戸学院大学、兵庫医療大学)が連携して進める「ポーアイ4大学による連携事業一安全・安心・健康のためのプログラムを軸として一」が文部科学省が実施する「戦略的大学連携支援事業」に採択され、本学は、ポーアイ健康推進プロジェクトを中心に本学の特性を生かした諸事業を展開しています。

(2) オープンカレッジの開講

神戸女子大学教育センター(三宮キャンパス)では、広く地域の人々を対象にオープンカレッジを開催していますが、平成22年度の受講状況は下表のとおりです。オープンカレッジは、本学の古典芸能研究センターや現代詩文庫など固有の知的財産を生かした講座や時代の求める題材をテーマとした講座作りに努めています。

講座	講座数		受講人数		1講座当り受講者数	
	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度
春期講座	50	52	741	770	14.8	14.8
夏期講座	24	25	327	276	13.6	11.0
秋期講座	47	55	696	798	14.8	14.5
冬期講座 40		39	699	589	17.5	15.1
計	161	171	2,463	2,433	15.2	14.2

(3) 公開市民講座の開催

地域とのコミュニケーションを目指して開講している公開市民講座は、春季、夏季、秋季の3期に分けて実施しており、平成22年度の実施内容は下表のとおりです。

区分	メインテーマ	日程		テーマ	受講人数
		第1回	5月8日(土)	ふり返ってみよう昭和・生活 ~インテリア的建築案内~	54
	第2回	5月15日(土)	21 世紀 孔子が息を吹き返した	46	
春季	春季「温故知新」	第3回	5月29日(土)	梵語(サンスクリット語=古代 インドの言葉)と日本文化	55
		第4回	6月12日(土)	健康寿命延命の食生活	76
		第5回	6月26日(土)	昔の懐かしい記憶に働きか ける「回想法」	49
夏季	あなたの 体力発見	第6回	9月15日(水)	コンピュータによる体力測定	37

秋季	旅する公開講座	第7回	和東町体験交流センター(京都府相楽郡)		
	「温故知新」	~11 🗆	(春季と同内容)		
H22.10	爽やか健康講座	全17回	A D L 体場を欠款が重しい明本兄舗成として開催		
~H23.7	2010	王 17 凹	ADL体操を名称変更し公開市民講座として開催		

(4) 古典芸能研究センターの活動

古典芸能研究センターは、古典芸能に関する調査・研究ならびに社会への学的貢献を目的として開設された研究施設で、学内・学外を問わず利用可能であり、能楽・近世芸能・民俗芸能に関する所蔵資料の公開を中心に、展示や特別講座、シンポジウム、講演会等も開催しております。事業の成果は、『神戸女子大学古典芸能研究センター紀要』等で発表しており、平成22年度は常設展のほか特別展として「古典芸能の世界神戸」、特別講座として「心の奥に分け入れば一能・狂言不思議ワールドー」を開催しました。

(5) 須磨区及び中央区との地域連携

神戸女子大学と神戸市須磨区、行吉学園と中央区はそれぞれ連携協定を締結し、包括的な連携のもとにそれぞれの人材や知識、情報などの資源を活用した相互協力を進めており、平成22年度は須磨区の三位一体環境行動須磨プロジェクト「須磨エコアスロン」、中央区の「生田川水辺まつり」「神戸海の盆踊り」への参加等、学内での地域行事の開催や各区内の諸行事への学生、教職員の参加など、地域における人材育成や地域活性化に貢献しています。

10 保育所の設置

平成22年4月に、行吉学園が設立母体となった社会福祉法人神女きずな会が、神戸市中央区(行吉学園三宮キャンパス内)に園児定員90名の「神女中山手保育園」を設置、平成23年4月には81名の園児を受け入れスタートしました。今後、地域の保育園としての役割を果たすとともに、本学園学生の保育実習の場としても大きく貢献するものと期待されています。

11 学園創立 70 周年記念事業・記念式典の開催

行吉学園は、平成 22 年に創立 70 周年を迎えることから、平成 21 年 11 月からの 1 年を記念年と位置づけ、ポートピアホールでのドナルドキーン先生を招いての特別講演会、さんちかホールでのターシャ・テューダ特別展など種々の記念事業を実施するとともに、平成 22 年 11 月 11 日にはホテルオークラ神戸において学園創立 70 周年記念式典・祝賀会を開催しました。記念式典には井戸兵庫県知事をはじめ各界来賓の列席をいただき、学園関係者一同、この 10 年の歩みを降り返るとともに、未来への新たな挑戦を誓い合いました。